

平成30年度ホタテガイ採苗情報（第10報）

平成30年7月11日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター

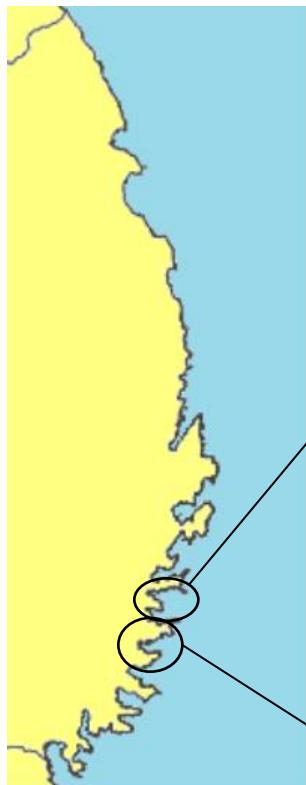
関係漁業協同組合



稚貝の付着はほぼ終息

<調査結果の概要>

- 7/9の唐丹湾の水深10m層の水温は15.8°Cとなり、前回（6/25 12.7°C）から大幅に上昇しました。透明度は12mでした。
- 唐丹湾では、ラーバ出現数は殻長200μm未満が6個/トン、殻長200μm以上が16個/トンでした。
6/25から7/9まで垂下したコレクターに付着した稚貝の数は、82個/袋で、前回（6/18～6/25 722個/袋）よりも大幅に減少しました。



釜石湾 $-/-\text{ }^{\circ}\text{C}$
-個/ m^3 、-個/ m^3
5/30～7/9 86個/袋

唐丹 7/9 15.8°C
6個/ m^3 、16個/ m^3
6/25～7/10 80個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果

（国土地理院地図 国土地理院HPより）

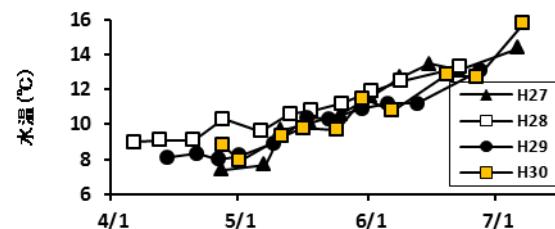


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

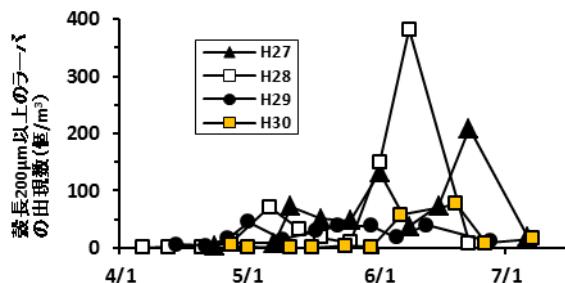


図3 唐丹湾における殻長200μm以上のホタテガイラーバ出現数

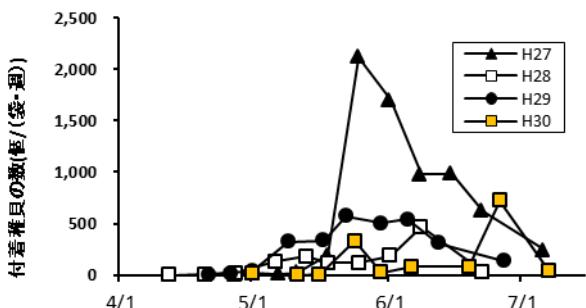


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数

今期の採苗情報は本報をもって終了します。
なお、7月中旬以降に付着稚貝調査の結果をお知らせする予定です。